



縁

専門学校東京ビジネス外語カレッジ
グローバルビジネス学科 1年
チェスヨン
CHAE SUYEON

私にとって「つなぐ」とは「縁がある」という意味だと思います。人と人のつながりは縁だと思うということです。

韓国に住んでいた時はこれが平凡であたり前のことだと思っていました。しかし、日本に住んでみて、人と人をつなぐのは特別なことだと気づきました。誰も知らない町の中で誰かと心で結ばれるのは簡単ではありませんでした。日本で友達を作りたくてテニスクラブに登録したり、マンションの共用スペースで勉強したりしました。しかし、友達を作りたくて、いろいろ試したけれどもうまくいきませんでした。

そんな時、私は別の町へ引越すことになりました。引越したアパートには一階に商店街があつてその商店街の中に美容室もあります。その美容室で髪を切った時、美容室の店長から質問を受けました。「なぜ日本に来たんですか。」それで「私は日本でスポーツメンタルコーチングをもっと勉強したいので日本に来ました。野球が好きだからスポーツメンタルコーチになりました。」と答えました。すると、その店長も「私も野球が大好きです！」と言いました。日本プロ野球選手について話をして、その人が応援している日本のプロ野球チームの話で盛り上がり、結局一緒にそのチームの試合を見に行くことになりました。試合の日には、ユニフォームと応援道具をプレゼントしてくれました。暑い夏、冷たいビールを飲みながらおそろいのユニフォームを着て一緒に応援したり、野球用語も日本語で習いながら、選手たちのパフォーマンスを見るのはとても楽しかったです。お互いの国でそれぞれ好きだった野球が、日本で私たちを友達としてつなげてくれました。そんなある日、美容室で髪を切る時、その友達が私に言いました。「サラさんと私、縁があると思います。」

私の経験からすると「つなぐ」というのは、「人と人の縁だ」と思います。